## "三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻シンポジウム"

~産官学連携をリードする安全安心環境技術~

資源を持たない日本は、産業を振興して資源を輸入し、製品を製造し、国内で消費するとともに海外に輸出しています。 しかし産業を盛んにしようとすればするほど、慎重に環境に配慮しなければならず、多方面の安心安全環境技術が必要と されます。三重大学大学院生物資源学研究科では、産官学連携により各種環境技術の開発と応用を行っておりますので、第一部 ではこれを紹介します。

次に第二部では、産業活動と密接な関係がある環境リスクの最近の考え方とその計測手法について、国内外から専門家を招き、主に大気の分野を例に現状の分析をするとともに、これからの産業に求められる環境リスクの計測技術およびリスク管理の手法について話し合います。

## 参加費無料 定員 100名

1. 日時 平成25年2月21日(木) 10:00~16:00

2. 会場 三重北勢地域地場産業振興センター5階大研修室(四日市市 安島)

## 3. 構成

第一部:	安全安心環境技術(10:00~11:55)	司会	村上克介(三重大学)
10:00	開会の辞		佐藤邦夫(三重大学)
10:05	安全安心のための診断システム工学		陳山 鵬(三重大学)
10:30	環境負荷軽減のための養殖魚給餌システム		山下光司(三重大学)
10:55	休憩		
11:05	持続可能な自然エネルギーの生物生産への利用		鬼頭孝治(三重大学)
11:30	環境に優しいバイオマス材料の開発研究		王 秀崙(三重大学)
11:55	休憩		
<i>85</i> 5 → 50 •	上层四域引导上办书之子上三届什体(19.00、10.00)		比世和上 (一千 L W)
II.	大気環境リスクの考え方と計測技術(13:00~16:00)	司会	佐藤邦夫 (三重大学)
13:00	挨拶		王 秀崙(三重大学)
13:05	大気環境健康影響評価とリスク評価		中井里史(横浜国立大学)
13:30	Environmental Monitoring of bioaerosol		金 起演
	distribution in various spaces of Korea		(韓国釜山カトリック大学校)
13:55	休憩		
14:00	最近の三重県の大気環境について		西山 亨(三重県保健環境研究所)
14:25	自動車と大気環境に関する最近の動向		伊藤晃佳(日本自動車研究所)
14:50	バイオマス混焼ボイラーの環境リスク計測		曺 萬受(三重大学)
15:15	休憩		
15:25	ディスカッション:これからの環境リスクとその管理につい	て(CM	I 佐藤邦夫:三重大学)
15:55	閉会の辞		陳山 鵬(三重大学)

4. 備考 主催:三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 株式会社三重ティーエルオー

後援 三重県、四日市市、三重大学社会連携研究センター四日市フロント

三重大学 産業・社会インフラ施設安全技術研究センター

## 三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻シンポジウム 〜産官学連携をリードする安全安心環境技術〜 参加申込書

ファックスまたはメール(内容が分かれば書式にこだわりません)にて、下記へお申し込みください。 シンポジウム事務局宛 FAX: O59-231-9829 E-MAIL: kyosei-symp2012@bio.mie-u.ac.jp

団体名*		部署名*	
参加者名	第─部•第二部	参加者名	第一部・第二部
参加者名	第一部•第二部	参加者名	第一部•第二部
参加者名	第一部•第二部	参加者名	第一部•第二部
参加者名	第一部•第二部	参加者名	第一部・第二部
参加者名	第─部・第二部	参加者名	第一部・第二部
参加者名	第─部・第二部	参加者名	第一部・第二部

\*欄 個人でご参加の方は、記入の必要はございません。 参加ご希望の部(第一部、第二部の両方、あるいは一方)を〇でお示しください。

会場のご案内: 三重北勢地域地場産業振興センター(じばさん三重)5階大研修室

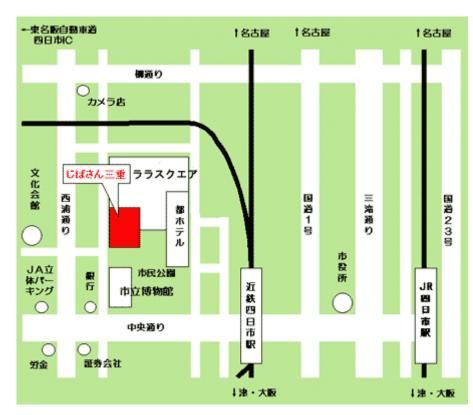
**〒**510-0075

三重県四日市市安島

1丁目3番18号

近鉄四日市駅から5分

駐車場のご用意はありません。



【お問い合わせ】シンポジウム事務局 E-MAL: kyosei-symp2012@bio.mie-u.ac.jp 株式会社三重ティーエルオー(担当 國枝、安川) :電話:059-231-9822、FAX:059-231-9829

三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻事務室:電話:059-231-9590、FAX:059-231-9591